



全国
家康公
ネットワーク
SINCE 2015

第3回 徳川記念財団コンクール in 静岡

徳川家康公顕彰 作文コンクール



徳川家康公ゆかりの地である

静岡県の次代を担う小中学生を対象に、

家康公やその功績などに対する関心を

高めることを目的とします。

同時に、身近にある史跡や文化財等をよく知ることによって、

伝統や文化を尊重し、

それらを育んできた我が国と郷土への愛に溢れた

児童・生徒の育成の一助にします。

作品募集
締切り 9/29(金)
平成29年 必着

対象 静岡県内の小・中学校に在学中の児童・生徒

課題 「静岡と徳川家康公について」 (題名・内容は自由)

家康公について自分で本を読んだり、調べたり、史跡に行ってみたり、聞いたりして、感じたことや思ったことを書いて下さい。

主催 (公財)徳川記念財団

共催 徳川みらい学会

後援 静岡県、静岡市、浜松市、静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会、静岡県私学協会、静岡県商工会議所連合会、静岡商工会議所、浜松商工会議所、

静岡新聞社・静岡放送、中日新聞 東海本社、日本放送協会 静岡放送局、テレビ静岡、静岡第一テレビ、静岡朝日テレビ(予定)

協賛 (公財)はごろも教育研究奨励会、鈴与グループ、タニザワフーズ、はごろもフーズ



第3回徳川記念財団コンクールin静岡 「徳川家康公顕彰作文コンクール」の開催にあたって

一昨年、家康公四百年祭を記念して開催された徳川家康公顕彰作文コンクールですが、四百年祭終了後も引き続き家康公の御遺徳を偲ぶべく開催されることとなり、大変嬉しく感じております。

家康公が礎を築いた徳川時代には、経済・文化交流を基軸とした平和外交や軍縮が進められ、世界史上に例をみない265年にも及ぶ平和な社会がもたらされました。それが、高度で洗練された日本文化発展の基盤になったと考えられます。

家康公は75年の生涯のうち、半分以上を静岡市や浜松市など静岡県内で過ごされました。徳川ゆかりの地に住む子供たちが徳川家康公顕彰作文コンクールによって、伝統や文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土への愛に溢れた大人へと成長していく一助になれば幸いです。

実施要項

■名称

第3回徳川記念財団コンクールin静岡
「徳川家康公顕彰 作文コンクール」

■対象

静岡県内の小・中学校に在学中の児童・生徒

■課題

「静岡と徳川家康公について」(題名・内容は自由)
家康公について自分で本を読んだり、調べたり、史跡に行ってみたり、聞いたりして、感じたことや思ったことを書いて下さい。

【参考例】

- ①「平和な時代の基礎を作った家康公」
- ②「いまに残る徳川時代の文化」
- ③「環境に優しかった徳川時代」

■締切り

平成29年9月29日(金) 必着

■送付先・応募方法

応募は学校ごとに取りまとめて応募リストに必要事項をご記入のうえ、作品と同封し送付して下さい。

【送付先】

■郵送の場合

〒422-8670(住所の記入は不要です)
徳川みらい学会「徳川家康公作文コンクール」係

■宅配便の場合

〒422-8670 静岡市駿河区登呂3-1-1 TEL.054-284-9660
徳川みらい学会「徳川家康公作文コンクール」係

■審査員

学識経験者10名程度

■賞及び賞品(予定)

- ・最優秀作品…徳川賞(1編)
- ・優秀作品…家康賞(2編)、徳川みらい学会賞(1編)、静岡県知事賞、静岡県教育委員会 教育長賞、静岡市長賞、静岡市教育委員会 教育長賞、浜松市長賞、浜松市教育委員会 教育長賞、静岡県私学協会 会長賞、静岡県商工会議所連合会 会長賞、静岡県商工会議所 会頭賞、浜松商工会議所 会頭賞、静岡新聞社賞、静岡放送賞、中日新聞東海本社賞、日本放送協会静岡放送局賞、テレビ静岡賞、静岡第一テレビ賞、静岡朝日テレビ賞

合計21編

※以上受賞者に賞状ならびに副賞、応募者全員に参加賞があります。

■入賞発表

入賞発表は10月中旬頃に行い、事務局より所属の小・中学校を通じて入賞者へ通知します。

■表彰式

日 時/平成29年11月11日(土)14:00～ ※徳川みらい学会終了後
場 所/静岡商工会議所会館(静岡市葵区黒金町)
授与者/徳川恒孝氏(徳川宗家十八代当主 徳川記念財団理事長)ほか

■作品の発表

入賞者は10月中に報道発表されます。報道発表の際、氏名・学校名・作品・顔写真を掲載されることがあります。

■規定等

- *応募作品は自作の未発表のものに限り、1人1編とします。
- *日本語により表記されたものに限りです。
- *作品の枚数は400字詰め縦書き原稿用紙で、小学校1・2年生は1枚、小学校3年生は2枚以内、小学校4～6年生は3枚以内、中学生は4枚以内とします。
- *1枚目の1行目に「題名」、2行目に「学校名、学年、氏名」を記入してください。右上端をホチキスで留めてください。表紙は必要ありません。
- *鉛筆(HBまたはB)で濃く書いてください。応募する児童・生徒の直筆に限りです。ワープロ、パソコンの作品は認めません。
- *各作品の1枚目裏面に「題名」、応募者の「学校番号、学校名、学年、氏名(ふりがな)」を記入した出品票を張り付けてください。(学校番号は徳川みらい学会HPの学校番号表を参照してください)

■問合せ先

- ・(公財)徳川記念財団
Tel.03-5790-1110 Fax.03-5790-2621
- ・コンクール事務局:徳川みらい学会(静岡商工会議所)
Tel:054-284-9660 Fax:054-284-9031

★よくお読みください

- ・応募作品の所有権並びに入賞作品の使用権、著作権は主催者に帰属します。
- ・応募の際の個人情報、入賞者名、作品の発表など本コンクールの目的にのみ使用します。
- ・応募作品の返却は、お受けできません。
- ・静岡県暴力排除条例に基づき、本人又はその関係者が同条例に定める「暴力団」と関わりのある場合、コンクールへの参加をお断りすることがあります。

<応募リスト>

合計 点

第3回 徳川記念財団コンクール in 静岡 徳川家康公顕彰作文コンクール

※記入後、コピーして
保管してください

作品に添付してお送りください。
送付先は、郵送の場合、〒422-8670(住所の記入不要)徳川みらい学会事務局
宅配便の場合、静岡市駿河区登呂3-1-1 TEL054-284-9660
徳川みらい学会事務局

〒 -

学校名 : _____ 所在地 : _____

電話 : _____ () _____
FAX: _____ () _____ 担当教諭 : _____

※出品者名の漢字表記をお願いします

NO	作 品 名	学 年	氏 名 (フリガナ)	性別
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

※用紙不足の場合はこの用紙をコピーして下さい。

第3回 徳川記念財団コンクール in 静岡 徳川家康公顕彰 作文コンクール

出品票

貼付例

※出品票記入例(静岡市立城内中学校1年 松平竹千代)

学校名	静岡市立城内中学校		どちらかに○を	学 年
	小学校	中学校	1	年
氏名	松平 竹千代		学校番号	
	E	-	0	2 4
点線より下は糊付けしないこと。 入賞した場合、下記の学校名・氏名が新聞発表に使用されます。				
特別支援学級・学校の方は右に○をつけて下さい。			特別	
学校名	静岡市立城内中学校		どちらかに○を	学 年
氏名	松平 竹千代		小学校 (中学校)	1
学校番号				
E - 0 2 4				

糊付けする

点線より下は
切り取り使用
のため糊付け
しない。

糊付け
しない

- ①出品票が **新聞発表の名簿になります** ので貼り間違い、書き間違いのないようご注意ください。
- ②氏名は必ず漢字でご記入下さい。なお、常用漢字表にある字を基本とさせていただきます。ひらがな・ローマ字表記のお名前は、そのまま使用させていただきます。
- ③コピーして使用すること。(拡大・縮小等しないこと。)

※学校番号は各学校ごと指定の番号があります。同封させて頂いた今年度の学校番号表をご確認ください。

※応募の際は、作品と出品票の取り違い、出品票の上下の氏名間違いがないようご注意ください。

出品票糊付位置

作品

裏

出品票

応募作品の裏
右下には必ず
出品票を添付
すること。
<左記規格>
出品票が作品
の外側に出ない
こと

学校名	どちらかに○を		学 年	学校名	どちらかに○を		学 年
氏名	小学校	中学校	年	氏名	小学校	中学校	年
学校番号				学校番号			
-				-			
点線より下は糊付けしないこと。							
入賞した場合、下記の学校名・氏名が新聞発表に使用されます。							
特別支援学級・学校の方は右に○をつけて下さい。				特別			
学校名	どちらかに○を		学 年	学校名	どちらかに○を		学 年
氏名	小学校	中学校	年	氏名	小学校	中学校	年
学校番号				学校番号			
-				-			
点線より下は糊付けしないこと。							
入賞した場合、下記の学校名・氏名が新聞発表に使用されます。							
特別支援学級・学校の方は右に○をつけて下さい。				特別			
学校名	どちらかに○を		学 年	学校名	どちらかに○を		学 年
氏名	小学校	中学校	年	氏名	小学校	中学校	年
学校番号				学校番号			
-				-			
点線より下は糊付けしないこと。							
入賞した場合、下記の学校名・氏名が新聞発表に使用されます。							
特別支援学級・学校の方は右に○をつけて下さい。				特別			
学校名	どちらかに○を		学 年	学校名	どちらかに○を		学 年
氏名	小学校	中学校	年	氏名	小学校	中学校	年
学校番号				学校番号			
-				-			
点線より下は糊付けしないこと。							
入賞した場合、下記の学校名・氏名が新聞発表に使用されます。							
特別支援学級・学校の方は右に○をつけて下さい。				特別			
学校名	どちらかに○を		学 年	学校名	どちらかに○を		学 年
氏名	小学校	中学校	年	氏名	小学校	中学校	年
学校番号				学校番号			
-				-			
点線より下は糊付けしないこと。							
入賞した場合、下記の学校名・氏名が新聞発表に使用されます。							
特別支援学級・学校の方は右に○をつけて下さい。				特別			